

小山合川（朝日町立あさひ野小学校）

●実施状況

朝日町あさひ野小学校3年生を対象に生態系に配慮して整備された農業排水路で、整備後生き物の生態がどの様に回復しているかを確認することを目的のひとつとして調査を行っている。子供たちは、普段入ってはいけないと言われている小川に入り、タモでいろいろな生物を捕まえ、とても楽しそうだった。特に、大きなドジョウ、アカハライモリ、トノサマカエル、ヤゴなどに歓声を上げていた。また、魚津水族館の飼育研究員の方から、生き物の名前や特徴などを説明してもらい、水槽に入った生き物を回してもらおうと、生き物の特徴をまじかに観察できて、とても感心している様子だった。

場 所：朝日町殿町地内
（小山合川）

実 施 日：令和元年7月9日（火曜日）

参 加 者：朝日町立あさひ野小学校3年生15人
学校職員2人
魚津水族館飼育員2人
朝日町土地改良区職員2人
県職員11人

計41人

活動内容：・農業用施設の役割説明
・捕獲調査
・魚津水族館からの生き物の説明

捕獲生物：ドジョウ、タカハヤ、オニヤンマヤゴ、
ヒメゲンゴロウ、ツチガエル、トノサマカエル、
アカハライモリ、カワニナ、など



●参加児童の感想

3年生 女子児童

生き物調べをして心に残ったことが5つあります。

1. 一発でドジョウを捕まえたことです。初めてドジョウを捕まえたからです。
2. アカハライモリを捕まえたことです。二匹も捕まえたけどかまれたからです。
3. 小山合川のごみです。ごみ拾いをして褒められたからです。
4. 巨大クモです。友達の網についていてびっくりしました。
5. 魚津水族館のお話を聞いたことです。知らない魚のことを教えてくれたからです。

3年生 男子児童

生き物調べをして心に残ったことが2つあります。

- 一つ目は、用水路の中で生き物を探したことです。
足をバシャバシャしてタモの中に生き物を追い込んで、カエルやオタマジャクシやドジョウを捕まえることができました。
二つ目は捕まえた生き物の話を水族館の先生から聞いたことです。ドジョウのオスやメスの見分けやオナラをすることがわかってうれしかったです。
とっても楽しかったので、また田んぼや川の生き物を見つけたいです。

3年生 女子児童

わたしは、生き物調べをして心に残ったことが2つあります。

- 一つ目は、わたしはあみで生き物をとるっていうのがはじめてだったので心に残りました。
二つ目は、ドジョウの観察のことです。わたしは、オスとメスの違いが知らなかったのだから心に残りました。